

学校名	県立山形盲学校
交流団体	東北芸術工科大学 芸術学部 総合美術コース
活動テーマ	大学生との交流を通じた表現活動（大学との共同授業）

大学生と交流することで、子どもたちの表現の幅が広がるとともに、意見を交わしながら一緒に作品を作り上げるという貴重な経験ができました。



〈活動内容〉

- 「らららな世界」をテーマとした「ギャラリーららら（山形市）」の壁を利用し、大学生と交流しながら、自由にデザイン・素材を考えて表現する活動を行いました。

〈活動成果・今後について〉

- 子どもたちは、大学生とペアを組み、自分が表現したいもののイメージやその表現方法などについて対話しながら表現に取り組んだことで、表現したいもののイメージをより一層膨らませることができ、併せて、表現方法についても助言を受けたことで、これまで知らなかった多様な表現方法を試すことができ、自らの表現の幅を広げることができました。
- できあがった作品は、子どもたちにとって、自分がこれまで作った作品よりもずっと出来栄がよく、自分の表現したいもののイメージに合ったものであり、満足感と達成感を得ることができました。
- 子どもたちは、自分が作った作品を多くの人から見てもらうことで、さらに自信をつけることができました。また、ギャラリーで展示していただくことで、盲学校の子どものことを理解してもらう大変よい機会になったと考えます。
- 東北芸術工科大学との共同授業は、今年で3年目となり、これまで少しずつやり方や形を変えながら継続し、大きな成果を上げることができました。

